

# 奈良県内の高速道路ネットワークの充実

【担当省庁】国土交通省

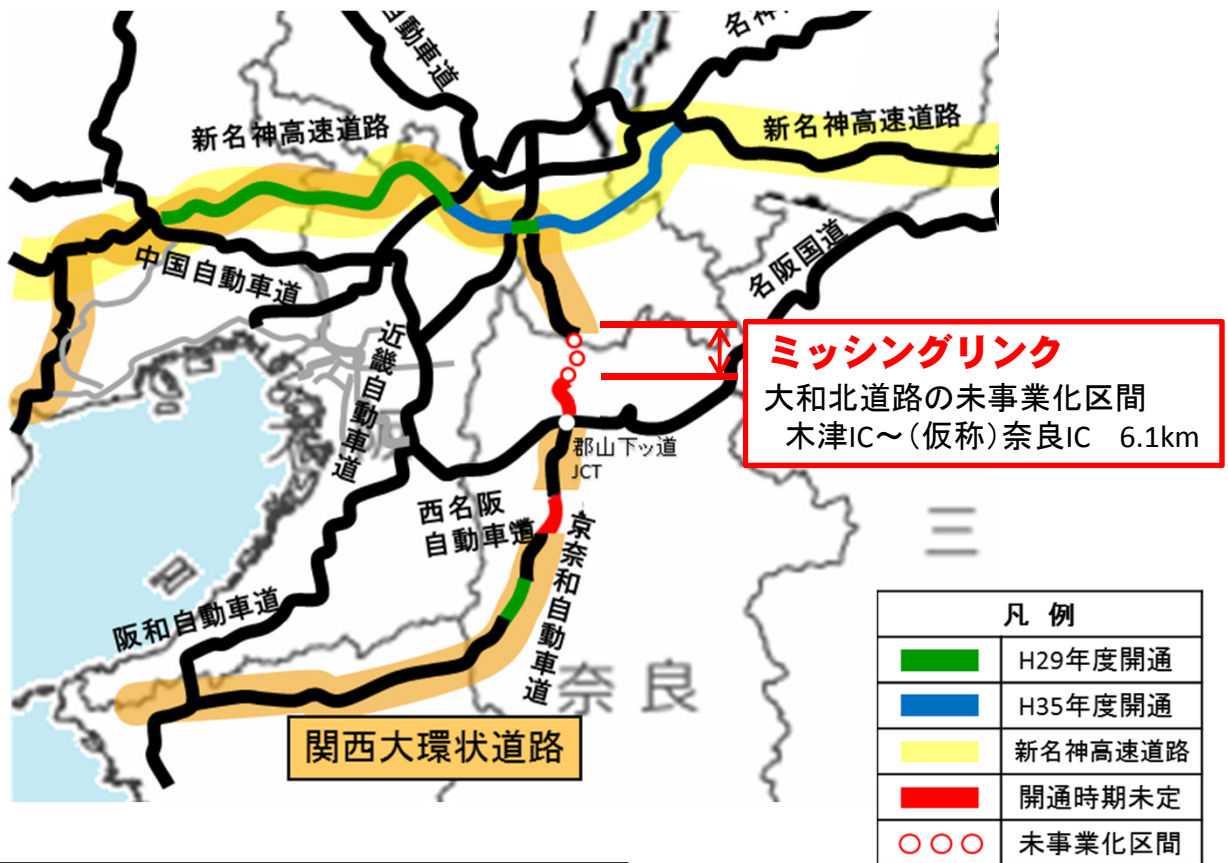
## 国にお願いすること

### ■ 高速道路ネットワークの早期完成

- ① 第二阪奈有料道路の **ネクスコ西日本移管**
- ② 大和北道路の『**合併施行方式**』による **新規事業化**

### 【近畿圏の高速道路ネットワークの状況】

- 平成35年度には、新名神高速道路の全線開通
- 新名神高速道路沿線は企業進出が好調
- 京奈和自動車道奈良県域のみミッシングリンクが存在

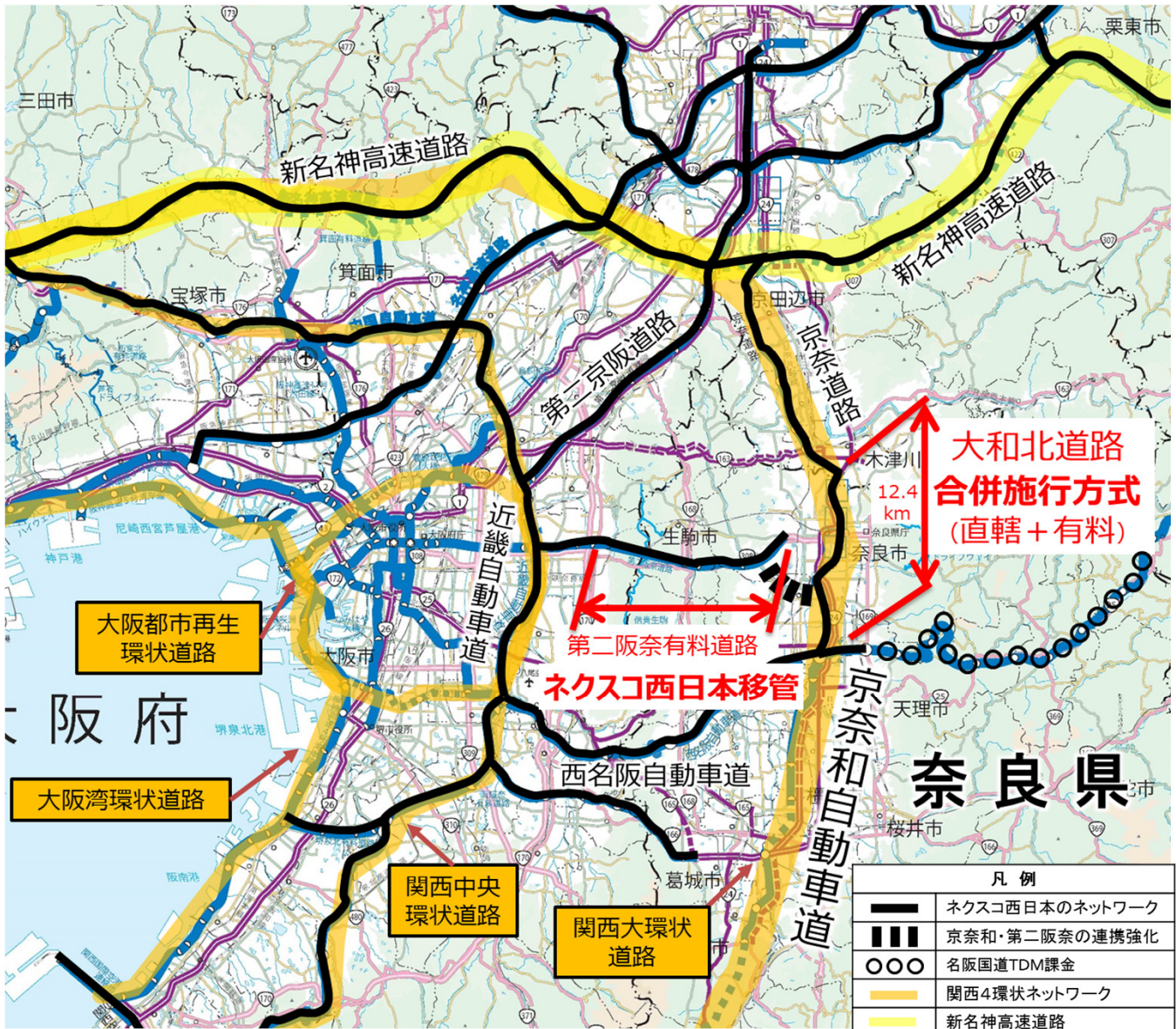


### 大和郡山市内の企業の声 (H29.5ヒアリング)

- ・現在は京都・滋賀方面へ納品する場合、奈良市内の渋滞箇所を迂回し、西名阪から近畿自動車道の経路を選択している。
- ・到着時間が読めないことでトラックドライバーの長時間労働が問題となっている。
- ・定時性確保や複数経路の確保のためには、大和北道路の早期整備を非常に期待している。

## ■ネクスコ西日本ネットワークによる大和北道路の早期完成

- ⇒ 第二阪奈有料道路と大和北道路を一体的にネクスコ西日本のネットワークに組み入れ、交通流動も含め、広域的・一元的な運営が合理的
- ⇒ H29年度：本省高速道路課と移管等の協議を開始



出典：近畿地方整備局発行の管内図を奈良県で加工

- ・第二阪奈有料道路のネクスコ西日本への移管について、今年度中に必要な手続きを終える
- ・大和北道路の早期完成に向け、**平成30年度新規事業化直轄道路事業 + 有料道路事業**の『合併施行方式』